

# 経営比較分析表（平成30年度決算）

岐阜県 関ヶ原町

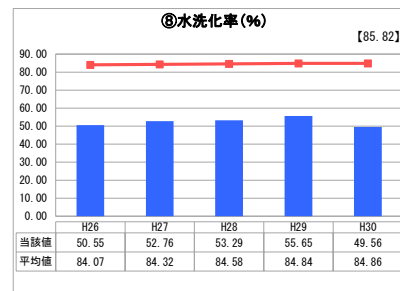
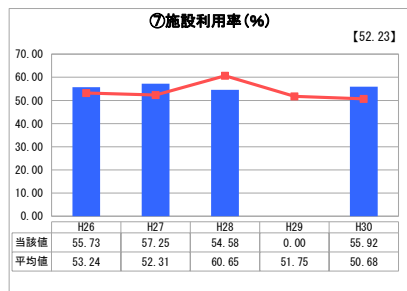
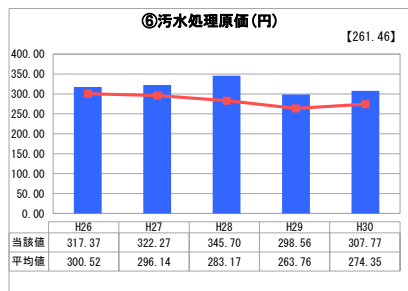
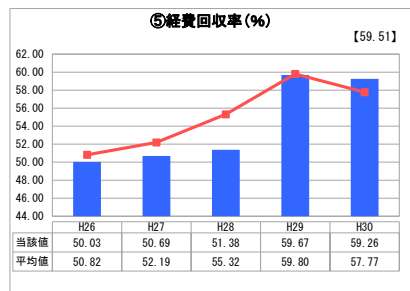
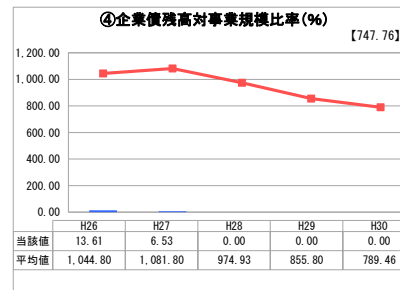
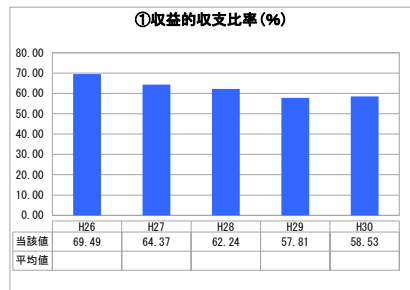
| 業務名        | 業種名          | 事業名     | 類似団体区分  | 管理者の情報                          |
|------------|--------------|---------|---------|---------------------------------|
| 法非適用       | 下水道事業        | 農業集落排水  | F2      | 非設置                             |
| 資金不足比率 (%) | 自己資本構成比率 (%) | 普及率 (%) | 有収率 (%) | 1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金 (円) |
| -          | 該当数値なし       | 16.24   | 90.00   | 3,950                           |

| 人口 (人)      | 面積 (km <sup>2</sup> )     | 人口密度 (人/km <sup>2</sup> )      |
|-------------|---------------------------|--------------------------------|
| 7,087       | 49.28                     | 143.81                         |
| 処理区域内人口 (人) | 処理区域面積 (km <sup>2</sup> ) | 処理区域内人口密度 (人/km <sup>2</sup> ) |
| 1,148       | 0.36                      | 3,188.89                       |

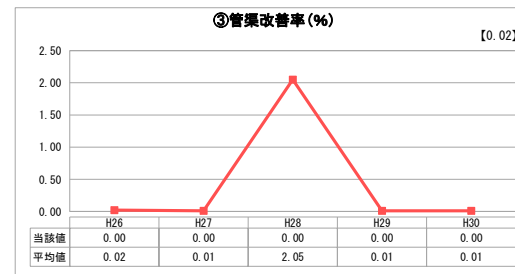
**グラフ凡例**

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 平成30年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、人口の減少及び節水機器の普及による使用料収入の減少や地方債還金の増加に伴い減少傾向が強く、平成26年度から約11%減少している。

企業債残高対事業規模比率は類似団体と比較して低い状況は、一般会計からの繰入金により企業債の償還が賄えており、一般会計繰入金の依存が高い事業であるためである。

⑦の施設利用率については、平成29年度は55.4%となっている。

### 2. 老朽化の状況について

老朽化が進む玉処理区について、平成30年度末に公共下水道へ統合した。

今須処理区について、平成22年度に共用開始し8年が経過した施設であるが、今後適正な維持管理が必要である。

### 全体総括

類似団体と比べて汚水処理単価が高く水洗化率が低いことから接続の促進を強化し、適正な維持管理を図る必要がある。

今須処理区は、発生汚泥の農地還元（肥料化）を行っているため引き続き有機物のリサイクルを推進する。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。